

【取組内容⑤】 児童と創るタブレットのルールづくり～さとえ学園小学校を参考にして～

・夏休みに埼玉県のさとえ学園小学校の方を招いて研修を行った。さとえ学園が行っているタブレットルールを参考に、レベルアップ型ルールを実施している。高学年を中心に、「ブルー」にレベルアップし、自由に学習でタブレットを使う様子が見られるようになった。

レベルアップのために
できるようになってほしいこと

<レベルアップの条件>

- 1 タブレットを大事にしよう！
(忘れない。充電してくる。両手で持つ。地面に置かない。)
 - 2 きまりを守った使い方をしよう！
(ルールを守る。学習に関係のあることで使う。先生の指導に従う。)
 - 3 タイピングが上手になろう！
(1分間に60～120文字打てるようになる。)
 - 4 タブレットの機能を使いこなそう！
(ショートカットキー、学習支援ソフト、グーグルスライド、ジャムボードなど)
 - 5 ルールやマナーを守って正しくインターネットを使おう！
(著作権や言葉遣いを守る。素早く適切に調べることができる。)
 - 6 家でもルールを守った使い方をしよう！
(時間を決めて使う。寝る前は30分のメディア遮断をする。)
 - 7 他の友だちの「良い使い方」を見つけよう！
(「良い使い方」をしている友達を見つけたら先生に報告しよう。)
- ※ レベルアップは先生の判断や他の児童の推薦によって決められます。
※ 残念ですが、先生たちの判断でレベルダウンを言い渡すことがあります。いつもこれらの7つの条件を意識してタブレットを使おう。

レベルアップの条件を提示し、大半の条件を満たしたと判断された場合はブルー。すべての条件を満たしたと判断された場合はゴールドにレベルアップする。

レベルアップした場合、学校内でタブレットを扱う自由度が変わるため、児童は一生懸命タブレットのルールを守りながら技能を身につけている。

めざせ ゴールド！
大古式レベルアップ タブレットルール

